

工事成績評定表(營繕) 目次						
工事成績評定表		様式第1号				
工事成績評定表(中間検査)						
細目別評定点採点表		様式第2号				
		監督員	技術の担当総括者	完成検査(検査員)		
1 施工体制	1 施工体制一般	土木 營繕	別紙1-1-2			
	2 配置技術者	土木 營繕	別紙1-2-2			
2 施工状況	1 施工管理	土木 營繕	別紙2-1-1-2		別紙2-1-3-2	
	2 工程管理	土木 營繕	別紙2-2-1-2		別紙2-2-2-2	
	3 安全対策	土木 營繕	別紙2-3-1-2		別紙2-3-2-2	
	4 対外関係	土木 營繕	別紙2-4-2			
3 出来形及び出来ばえ	1 出来形	土木	土木工事一般			
			機械設備工事			
			電気設備工事ほか			
		營繕	新築、増・改築工事	別紙3-1-1-4	別紙3-1-3-4	
			解体工事			
	2 品質	土木	機械設備工事	別紙3-1-1-5	別紙3-1-3-5	
			電気設備工事	別紙3-1-1-6	別紙3-1-3-6	
			コンクリート構造物工事		別紙3-2-3	
			土工事			
			道路改良・河川工事			
			鋼橋工事・雪崩防止柵上部工事・鋼製構造物工事			
			砂防構造物・地滑り防止工事			
			舗装工事			
			浚渫工事			
			法面工事及び急傾斜地崩壊対策工事			
			基礎工工事・地盤改良工事			
			コンクリート橋工事			
			塗装工事			
			トンネル工事			
			造園及び植栽工事・公園工事			
			防護柵・標識・区画線等設置工事			
4 工事特性	1 施工条件等への対応	土木 營繕	下水道工事(管路・管更生)			
			は場整備工事(グランド整備等)			
			二次製品構造物			
			木製構造物工事			
			維持修繕工事			
5 創意工夫	1 創意工夫	土木 營繕	電線共同溝工事			
			上水道工事			
			機械設備工事			
6 社会性等	1 地域への貢献等	土木 營繕	電気設備工事ほか			
			新築、増・改築工事	別紙3-2-1-5		
			解体工事	別紙3-2-1-6		
7 法令遵守等	別紙 記入方法及び留意事項	土木 營繕	機械設備工事	別紙3-2-1-7		
			電気設備工事	別紙3-2-1-8		
「施工プロセス」チェックリスト			別紙8(別添)			

様式第1号

契 約 担 当						検 査 担 当			工 事 担 当					
部 長	次 長	課 長	課長補佐	副参事	担当	総務部長	室 長	主席専門検査員	部 長	次 長	課 長			

工 事 成 績 評 定 表 (中間検査なし)

平成	年度	工事名						工事場所														
区分		受注者						契約工期	～													
工事番号	第 号	契約金額						完成届出年月日				検査年月日										
考査項目			主任監督員・監督員		印	技術の担当総括者				印				検査員(完成検査)			印					
			氏名			氏名					氏名											
項目	細別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e		
1 施工体制	1 施工体制一般	1.5	1	0	-5	-10																
	2 配置技術者	3	1.5	0	-5	-10																
2 施工状況	1 施工管理	1.5	1	0	-5	-10										5		2.5	0	-5	-15	
	2 工程管理	1	0.5	0	-5	-10	10		5		0	-7.5	-15									
	3 安全対策	2	1	0	-5	-10	15		7.5		0	-7.5	-15									
	4 対外関係	2	1	0	-2.5	-5																
3 出来形及び出来 ばえ	1 出来形	2	1	0	-2.5	-5										10	7.5	5	2.5	0	-10	-20
	2 品質	2	1	0	-2.5	-5										15	12	7.5	4	0	-15	-30
	3 出来ばえ															5		2.5	0	-2.5		
4 工事特性	1 施工条件等への対応 ※1	【 0 】																				
5 創意工夫	1 創意工夫 ※2	【 0 】																				
6 社会性等	1 地域への貢献度等 ※3						10	7.5	5	2.5	0											
加減点合計=(1+2+3+4+5+6)			0.0				0.0								0.0							
評定点 (65±加減点合計) ※4			①	65.0	点	②	65.0	点	③		④	65.0	点									
評定点計			(① 65.0 点 × 0.4 + ② 65.0 点 × 0.2 + ④ 65.0 点 × 0.4) = 65.0 点																			
65.0 点																						
7 法令遵守等 ※5			0 点																			
評定点合計 ※6			65	点	評定点計(65.0 点) + 7 法令遵守等(0 点) = 65.0 点																	

※1 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。

評価に当たっては、工事担当部長、次長、課長、技術の担当総括者の合議をもって行うものとする。

※2 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。評価に当たっては、工事担当部長、次長、課長、技術の担当総括者の合議をもって行うものとする。

※3 社会性等の評価では地域への観点から、加点評価のみとする。評価に当たっては、工事担当課長の合議をもって行うものとする。

※4 項目1~3の評定(65点±加減点合計) + 項目4、5、6の評定(加点合計) = 評定点 (各評定点①~④は小数第1位まで記入する。)

※5 法令遵守等の評価は、減点評価のみとし、技術の担当総括者が行う。

※6 評定点合計は四捨五入により整数とする。



様式第2号

細目別評定点採点表

平成 0 年度	工事名	0		工事場所	0		
区分 0	受注者	0		契約工期	～		
工事番号 第 0 号	契約金額	¥0		完成届出年月日			検査年月日
項目	細別	①監督員	②技術の担当総括者	③検査員(中間検査)	④検査員(完成検査)	細目別評定点	得点割合(%)
1 施工体制	I 施工体制一般	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点				2.60 / 3.2 点	81.3%
	II 配置技術者	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点				2.60 / 3.8 点	68.4%
2 施工状況	I 施工管理	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点		(0.0 × 0.4+6.5) = 6.50 点		9.10 / 11.7 点	77.8%
	II 工程管理	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点	0.0 × 0.2+4.3= 4.30 点			6.90 / 9.3 点	74.2%
	III 安全対策	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点	0.0 × 0.2+4.3= 4.30 点			6.90 / 10.7 点	64.5%
	IV 対外関係	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点				2.60 / 3.4 点	76.5%
3 出来形及び出来 ばえ	I 出来形	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点		(0.0 × 0.4+6.5) = 6.50 点		9.10 / 13.9 点	65.5%
	II 品質	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点		(0.0 × 0.4+6.5) × = 6.50 点		9.10 / 15.9 点	57.2%
	III 出来ばえ			(0.0 × 0.4+6.5) × = 6.50 点		6.50 / 8.5 点	76.5%
4 工事特性	I 施工条件等への 対応	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点				2.60 / 7.8 点	33.3%
5 創意工夫	I 創意工夫	0.0 × 0.4+2.6= 2.60 点				2.60 / 5.4 点	48.1%
6 社会性等	I 地域への貢献度 等		0.0 × 0.2+4.4= 4.40 点			4.40 / 6.4 点	68.8%
7 法令遵守等 (減点のみ)			0.0 × 1= 0.0 点			0.00 / 0 点	
				評定点合計	65.00 / 100 点		

※ 中間検査があった場合:(①+②+③×0.5+④×0.5)=細目別評定点

※ 中間検査がない場合:(①+②+④)=細目別評定点

※ 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・監督員)

考查項目	細別	a (+ 1.5)	b (+ 1)	c (0)	d (- 5)	e (- 10)
1 施工体制	1 施工体制一般	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
	対象評価 「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> 現場の施工体制(品質管理、安全管理を含む)が、書面と一致している。 <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度(建退共)の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 <input type="checkbox"/> 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %				
		③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。				

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・監督員)

考查項目		細別	a (+ 3)	b (+ 1.5)	c (0)	d (- 5)	e (- 10)
1 施工体制	2 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある	
		対象 評価 「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができている。 <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。 <input type="checkbox"/> 書類及び資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> 主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> 施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。 <input type="checkbox"/> 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、配置技術者(現場代理人/監理技術者/主任技術者)について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
				①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %			
		③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。					

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・監督員)

考查項目	細別	a (+ 1.5)	b (+ 1)	c (0)	d (- 5)	e (- 10)
2 施工状況	1 施工管理	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
	対象 評価 「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、工事着手前(計画内容に変更が生じた場合を含む)に提出されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。 <input type="checkbox"/> 一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が、日常的に行われている。 <input type="checkbox"/> 使用する建築材料(以下「材料」という。)・設備機材(以下「機材」という。)の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)				
		①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。				

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・監督員)

考查項目	細別	a (+ 1)	b (+ 0.5)	c (0)	d (- 5)	e (- 10)
2 施工状況	2 工程管理	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
	対象評価 「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 実施工工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> 工程のフォローアップを実施し、受注者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 <input type="checkbox"/> 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 <input type="checkbox"/> 受注者の責による夜間や休日の作業がない。 <input type="checkbox"/> 休日・代休の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 近隣住民(入居官署等を含む)との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)				
		①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %				
		③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。				

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・監督員)

考查項目	細別	a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 5)	e (- 10)
2 施工状況	3 安全対策	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
	対象 評価 「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回／月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店舗パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に十分に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %				
		③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。				

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・監督員)

考查項目	細別	a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)
2 施工状況	4 対外関係	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
	対象 評価 「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、近隣住民(入居官署等を含む)と適切に協議及び調整を行っている。 <input type="checkbox"/> 引渡し時に入居官署に対し、保守管理について適切な説明を行っている。 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分りやすく周知している。 <input type="checkbox"/> 近隣住民(入居官署等を含む)対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 <input type="checkbox"/> 現場のイメージアップに取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %				
		③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。				

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(營繕)

(建築・監督員)

考查項目		細別		a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)
3 出来形 及び 出来ばえ	1 出来形 建築工事 (新築、増・ 改築工事)			<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
				評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
		対象評価「評価対象項目」		<p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (内容 :)</p> <p>①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{□ } 0}{\text{□ } 0} \times 100 = \boxed{0.0} \% \quad (\text{評価数}) \quad (\text{評価対象項目})$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。</p>				
建築工事 解体工事		a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)		
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である		
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある		
対象評価「評価対象項目」		<p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理図又は出来形管理表等が適切にまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形視認において、不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画に基づき、適切に出来形管理が行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の成果が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理に創意工夫がみられた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (内容 :)</p> <p>①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{□ } 0}{\text{□ } 0} \times 100 = \boxed{0.0} \% \quad (\text{評価数}) \quad (\text{対象数})$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。</p>						

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(營繕)

(機械・監督員)

考查項目		細別	a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)
3 出来形及び出来ばえ	1 出来形 (建築工事)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある	
機械設備工事	対象 評価 「評価対象項目」 承諾図等が、設計図書を満足している。 施工図等が、設計図書を満足している。 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 出来形の管理方法を工夫している。 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 その他（内容：）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/>	契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。（対象□を空白とする） ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。							

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0	号

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(電氣・監督員)

調査項目	細別	a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)
3 出来形及び出来ばえ	1 出来形 (建築工事)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
	電気設備工事	対象評価「評価対象項目」				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（内容：）		<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
				①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。（対象□を空白とする） ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。		
				評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> % 評価数 対象数		
				③削除後の評価対象項目数が2項目以下のは「c」評価とする。		

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(營繕)

(建築・監督員)

考查項目		細別		a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)
3 出来形 及び 出来ばえ	2 品質 建築工事 (新築、増・ 改築工事)			<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
				評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
		対象	評価	<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 車体工事における施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p>				
		<p>①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする)</p> <p>②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。</p> <p>評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %</p> <p>評価数 対象数</p> <p>③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。</p>						

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(宮繕)

(建築・監督員)

考查項目	細別	a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)
3 出来形 及び 出来ばえ	2 品質 建築工事 (解体工事)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
<p>対象評価「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 対象建設工事の分別解体等、計画内容について「発注者」への説明が適切になされた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 対象建設工事を下請負に付した際、下請業者に対する届出事項の告知と契約が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分別解及び再資源化等が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 技術管理者による施工の管理が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における標識の掲示が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 再資源化等の完了確認及び「発注者」への報告が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物処理の委託契約書及びマニフェスト4票(A,B2,D,E)が適切に整備・保管されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 積込み・搬出等を含む各施工段階の状況が明確に判断できるよう、創意工夫を持って写真管理を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p> <p>①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。</p>						

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0	号

工事成績評定の考查項目別運用表(營繕)

(機械・監督員)

調査項目	細別	a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)
3 出来形 及び 出来ばえ	2 品質 (建築工事)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある
	機械設備工事	対象評価「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） ①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。（対象□を空白とする） ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。	<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。		

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(營繕)

(電気・監督員)

考查項目		細別	a (+ 2)	b (+ 1)	c (0)	d (- 2.5)	e (- 5)
3 出来形 及び 出来ばえ	2 品質 (建築工事用)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある	
電気設備工事	対象	<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（内容：）</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。</p>
		評価					
<p>①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする)</p> <p>②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。</p> <p>評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> % <small>評価数 対象数</small></p> <p>③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。</p>							

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・技術の担当総括者)

考查項目	細別	a (+ 10)	b (+ 5)	c (0)	d (- 7.5)	e (- 15)
2 施工状況	2 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		該当項目が3項目以上	該当項目が2項目	その他	下記に該当がある	下記に該当がある
	評価「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 近隣住民(入居官署等を含む)調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者(現場代理人/監理技術者/主任技術者)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他(理由:) <input type="checkbox"/> 該当項目がなし …… c			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 請負者の責により、工期内に工事を完成させなかった。(但し、改善指示による場合を除く)

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・技術の担当総括者)

考查項目	細別	a (+ 15)	b (+ 7.5)	c (0)	d (- 7.5)	e (- 15)
2 施工状況	3 安全対策	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		該当項目が4項目以上	該当項目が2項目以上	その他	下記に該当がある	下記に該当がある
	評価「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:) <input type="checkbox"/> 該当項目がなし …… c			<input type="checkbox"/> 安全管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 幸い重大な事故には至らなかつたが、工事関係者事故または公衆災害が発生した。	<input type="checkbox"/> 安全対策の不備により、重大な災害等の損害を受けた。
					上記1項目でも該当があれば · · · d	

別紙4-1-2

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第0号	

工事成積評定の考查項目別運用表(宮緒)

(建築、機械、電気 監督員)

考查項目	細別	評価対象項目	評価技術事例
4 工事特性 (建築工事用)	■建物規模への対応	<input type="checkbox"/> 延べ面積10,000m ² 以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	
建築工事 電気設備工事 機械設備工事	■建物固有の機能の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物
	■建物固有の施工技術の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合(総合評価における技術提案は除く) <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 特殊な工法及び材料等を採用した工事 特殊な設備システムを採用した工事 免震装置を設ける工事 大規模な山留め工事が必要な工事 敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り回しを行う工事 仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
	■厳しい自然・地盤条件への対応	<input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	地下水位が高く、ウェルポイント等の排水設備が必要な工事 液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 冬期施工のため、大規模な雪寒冬廻りをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
	■厳しい周辺環境、社会条件との対応	<input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められてる工事 有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で困難な調整を行った工事
	■施工現場での対応	【長期工事における安全確保への対応】 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事 (ただし全面一時中止期間は除く) 【災害等での臨機の措置】 <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 【施工状況(条件)に対応した施工・工法等】 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の受注者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	
	評価	評点: 0 点	【工事特性の詳細評価】 レマークをした項目について、具体的な内容を記載

※1. 工事特性は、最大13点の加点評価とし、1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上、またはそれ以下の点数を与えてよい。

※2. 評価にあたっては、部長、次長、担当課長及び技術の担当総括者との合議をもって行うものとする。

※3. レ点を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

※4. 特殊な工事で上記によれない場合は、該当評価対象項目数と重みを勘案して評価する。

※5. 「建物規模への対応」は、新築又は増築工事で評価技術の内容に該当する場合に評価する。改修工事においては、建物規模における全面的な工事を行う場合に適用とする。

※6. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

別紙5-1-2

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第0号	

工事成績評定の考查項目別運用表(營繕)

(建築、機械、電気 監督員)

考查項目	細別	評価対象項目
5 創意工夫 (建築工事用)	■準備・後片づけ 関係	<input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)
建築工事 電気設備工事 機械設備工事	■施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)
	■品質関係	<input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 転体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)
	■安全衛生関係	<input type="checkbox"/> 安全仮設設備等の工夫(落下物・墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)
	■施工管理関係	<input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用 <input type="checkbox"/> 施工合理化技術(※6)を活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)
	■その他	<新技術活用>※新技術に関する下記5項目での加点は最大3点とする。 以下の項目評価に当たっては、活用効果調査表の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査表を確認した上で評価する。 ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。 <input type="checkbox"/> (該当技術数:)NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。(3点) <input type="checkbox"/> (該当技術数:)NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。(2点) <input type="checkbox"/> (該当技術数:)NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。(1点) <input type="checkbox"/> (該当技術数:)NETIS登録技術のうち、事後評価実施済み技術(「有用とされる技術」を除く)を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。(2点) <input type="checkbox"/> (該当技術数:)NETIS登録技術のうち、事後評価実施済み技術(「有用とされる技術」を除く)を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。(1点)

※ここで「有用とされる技術」とは、「公共工事等における新技術活用システム」実施要領で定める「有用とされる技術」をいう。

※複数の技術の評価に当たっては、活用した技術数に応じ複数の評価項目を選択することを可能とするが、最大3点の加点とする。

複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、該当技術に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを評価点数とするが、この場合も最大3点の加点とする。

		<その他> <input type="checkbox"/> その他（理由： _____)
評価	評点： 0 点	【創意工夫の詳細評価】 レマークをした項目について、具体的な内容を記載

- ※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
※2. 評価にあたっては、部長、次長、担当課長及び技術の担当総括者との合議をもって行うものとする。
※3. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点で評価し、最大7点の加点評価とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
※4. 上記の検査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的な内容を記載して加点する。なお、「工事特性」との二重評価は行わない。
※5. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。
※6. 施工合理化技術（プレハブ化、ユニット化、自動化施工（ICT施工、ロボット活用等）、BIM、ASP等を活用したもので施工の合理化に資するものに限る。）を採用した場合。
※7. 検査項目「創意工夫」の「■準備片付け関係」から「■安全衛生関係」までの4つの細別ごとに、施工合理化技術を活用して効果があった場合に、その他の理由に具体的な内容を記載して加点する。
さらに、当該技術がNETIS登録技術である場合は、「■その他」<新技術活用>の項目に追加で加点できるものとする。
※8. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

別紙6-2

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(営繕)

(営繕・技術の担当総括者)

考查項目	細別	a (+ 10)	a' (+ 7.5)	b (+ 5)	b' (+ 2.5)	c (0)
6 社会性等 1 地域への貢献等	<p>評価「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> ①災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> ②周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ③現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ④広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥その他 (理由 :)</p> <p>詳細評価内容:</p> <p>【評価選択】</p> <p>※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。(該当項目がなければ「c」にチェックする)</p> <p><input type="checkbox"/> a : 地域への貢献が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> a' : 地域への貢献がやや優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> b : 地域への貢献が良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> b' : 地域への貢献がやや良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> c : 他の評価に該当しない。</p>	<input type="checkbox"/> 地域への貢献が優れている	<input type="checkbox"/> 地域への貢献がやや優れている	<input type="checkbox"/> 地域への貢献が良好である	<input type="checkbox"/> 地域への貢献がやや良好である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない

※1. 技術の担当総括者は、監督員の意見を参考に総括的な評価を行う。

※2. 評価に当たっては評価対象項目のレ点の数にとらわれず、一項目でも評価する内容が充実している場合は、総合的な視点で判断し評価する。

※3. 地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加点評価する。

※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。

※5. 評価に当たっては、工事担当課長の合議をもって行うものとする。

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第0号	

法令遵守等

(共通・技術の担当総括者)

法令遵守等の該当項目一覧表

7 法令遵守等

表-1 措置内容		点数
<input type="checkbox"/> 1 指名停止3ヶ月以上		-20 点
<input type="checkbox"/> 2 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満		-15 点
<input type="checkbox"/> 3 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満		-13 点
<input type="checkbox"/> 4 指名停止2週間以上1ヶ月未満		-10 点
<input type="checkbox"/> 5 文書警告		-8 点
<input type="checkbox"/> 6 口頭注意		-5 点
<input type="checkbox"/> 7 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合。 (もらい事故は該当しない。)		-3 点

0

①表-1で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の【適用事例】で上記の措置があった」場合に適用する。

②「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名・工期・施工場所等)を履行することを限定とする。

③「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するための下請け契約し、その履行をするために従事する者に限定する。

【適用事例】

- 1 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。
- 2 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。
- 3 宿舎環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。
- 4 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- 5 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。
- 6 建設業法に違反する事実が判明した。 Ex)一括下請(上請け)、技術者の専任違反等。
- 7 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。
- 8 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
- 9 監督又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。
- 10 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不适当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。
- 11 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検された。
- 12 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に属する構成員、準構成員、企業子弟等、暴力団関係者がいることが判明した。
- 13 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマン等の受け入れおよび自動販売機等の設置を行っている事実が判明した。
- 14 安全管理の処置が不適切であったがために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
- 15 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。
- 16 その他(理由:)

表-2 総合評価に係る評価項目(施工計画型)の履行結果		点数
<input type="checkbox"/> 8 履行率が50%未満		-10 点
<input type="checkbox"/> 9 履行率が50%以上 70%未満		-8 点
<input type="checkbox"/> 10 履行率が70%以上 80%未満		-5 点
<input type="checkbox"/> 11 履行率が80%以上 100%未満		-3 点

0

①表-2で評価する事例は、総合評価落札方式(施工計画型)により契約した工事で、下記の【適用事例】で上記の措置があった場合に適用する。

【適用事例】

総合評価落札方式における価格以外の評価項目(施工計画型)について受注者の責において不履行があった。

表-3 総合評価に係る地元貢献評価項目(下請負人への発注予定配点ありの場合)の履行結果		点数
<input type="checkbox"/> 12 履行率が50%未満		-5 点
<input type="checkbox"/> 13 履行率が50%以上 70%未満		-3 点
<input type="checkbox"/> 14 履行率が70%以上 80%未満		-1 点
<input type="checkbox"/> 15 履行率が80%以上		0 点

0

①表-3で評価する事例は、総合評価方式(簡易型、施工計画型)により契約した工事で、下記の【適用事例】で上記の措置があった場合に適用する。

②履行率の算定は、秋田市総合評価落札方式ガイドラインによる。

【適用事例】

総合評価落札方式における価格以外の評価項目(簡易型、施工計画型)について受注者の責において不履行があった。

表-4 総合評価に係る地元貢献評価項目(資機材の調達先配点ありの場合)の履行結果		点数
<input type="checkbox"/> 16 履行率が50%未満		-5 点
<input type="checkbox"/> 17 履行率が50%以上 70%未満		-3 点
<input type="checkbox"/> 18 履行率が70%以上 80%未満		-1 点
<input type="checkbox"/> 19 履行率が80%以上		0 点

0

①表-4で評価する事例は、総合評価方式(簡易型、施工計画型)により契約した工事で、下記の【適用事例】で上記の措置があった場合に適用する。

②履行率の算定は、秋田市総合評価落札方式ガイドラインによる。

【適用事例】

総合評価落札方式における価格以外の評価項目(簡易型、施工計画型)について受注者の責において不履行があった。

※「表-1」～「表-4」に基づく減点は、合わせて行うものとする。

0

別紙9

平成 0 年度	工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)		
区分	0	(土木・營繕 共通)	
工事番号	第 0 号		
工事名	0		
項目	<input type="checkbox"/> 工事特性 <input type="checkbox"/> 創意工夫 <input type="checkbox"/> 社会性等	評価内容	
提案概要			
(説明)			
(添付図等)			

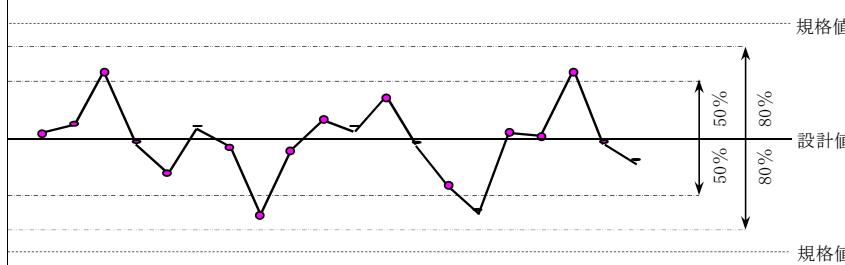
※ 説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

1 出来形及び品質のばらつきの考え方

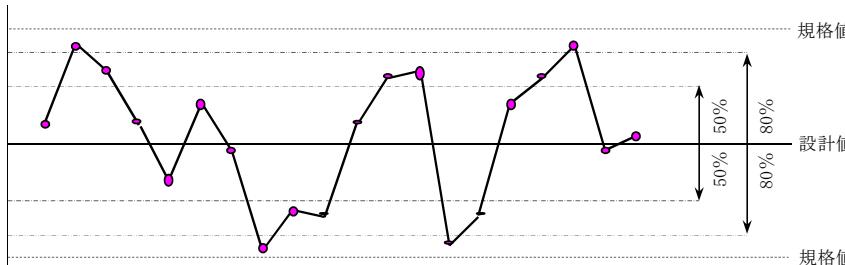
[管理図の場合]

(上・下限値がある場合)

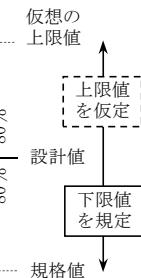
①ばらつきが50%以下と判断できる例



②ばらつきが80%以下と判断できる例



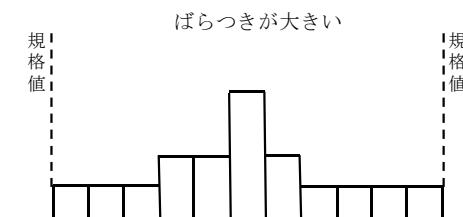
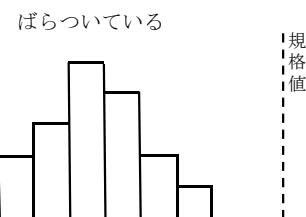
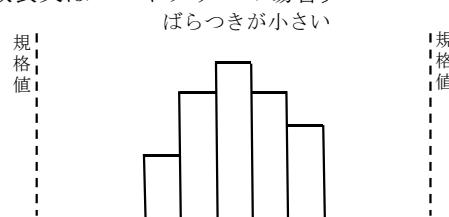
(下限値のみの場合)



※上限値のない場合のばらつきの考え方は、基本的に下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

なお、土工事など、上限値を仮定することが適当でない工種については、下限値のみとする。

[度数表又はヒストグラムの場合]



2 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評定する。主たる工種は、直接工事費の占める割合が50%以上の工種とし、複数となる場合は上位3工種までとする。
- (2) 当該工事の評価は、「品質」、「出来ばえ」とも評定結果の低い工種の評定点とする。
- (3) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。

3 その他

- ・「施工プロセス」チェックリストを活用して、評定を行う。
- ・文書による改善指示は、口頭による指示が2回となる時点で行うものとする。（1回目の口頭指示についても、その指示内容を文書とし、工事担当部長まで回覧するものとする。）
- ・「工事特性」、「創意工夫」、「社会性等」については、受注者から提出された「実施状況（説明資料）」（別添様式1）を活用して評定を行う。

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(営繕・検査員)

考查項目		細別	a (+ 5)	b (+ 2.5)	c (0)	d (- 5)	e (- 15)
2 施工状況	1 施工管理 (営繕工事)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が60%以上80%未満	評価値が60%未満又は下記に該当がある	下記に該当がある	
対象評価「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書18条に基づく設計図書の照査結果を、適切に処理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料・機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一工程の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由：_____）		<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。			
		①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。（対象□を空白とする） ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %					
		③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。					

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(建築・検査員)

考查項目		細別		a (+ 10)	a' (+ 7.5)	b (+ 5)	b' (+ 2.5)	c (0)	d (- 10)	e (- 20)	
3 出来形 及び 出来ばえ	1 出来形 建築工事 (新築、増・ 改築工事)			<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		評価値が90%以上		評価値が80%以上90%未満	評価値が70%以上80%未満	評価値が60%以上70%未満	評価値が50%以上60%未満	評価値が50%未満又は下記に該当	下記に該当がある		
対象評価「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (内容 :) ①当該評価対象項目のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %								<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、契約書第31条に基づき、検査員が修補指示を行った。
解体工事		a (+ 10)		b (+ 5)		c (0)	d (- 10)	e (- 20)			
		<input type="checkbox"/> 優れている		<input type="checkbox"/> やや優れている		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている			
		4項目全てに該当		3項目に該当		a、bに該当しない	下記に該当がある	下記に該当がある			
評価「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 出来形の成果が設計値(設計図書)を満足し、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の記録・資料が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形視認において地中等の不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理において、自主管理目標値を設定するなど、創意工夫をもって管理している。								<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき、検査員が修補指示を行った。

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

※2. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(機械・検査員)

考查項目		細別		a (+ 10)	a' (+ 7.5)	b (+ 5)	b' (+ 2.5)	c (0)	d (- 10)	e (- 20)
3 出来形 及び 出来ばえ	1 出来形 (建築工事用)			<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
				評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が70%以上80%未満	評価値が60%以上70%未満	評価値が50%以上60%未満	評価値が50%未満又は下記に該当	下記に該当がある
機械設備工事	対象評価「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (内容 :) ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %								
				<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、契約書第31条に基づき、検査員が修補指示を行った。						

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

※2. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(電気・検査員)

考查項目	細別	a (+ 10)	a' (+ 7.5)	b (+ 5)	b' (+ 2.5)	c (0)	d (- 10)	e (- 20)		
3 出来形 及び 出来ばえ	1 出来形 (建築工事用)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている		
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が70%以上80%未満	評価値が60%以上70%未満	評価値が50%以上60%未満	評価値が50%未満又は下記に該当	下記に該当がある		
電気設備工事	対象 評価「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（内容：） ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。（対象□を空白とする） ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値 = <input type="text" value="0"/> / <input type="text" value="0"/> × 100 = <input type="text" value="0.0"/> %							<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、契約書第31条に基づき、検査員が修補指示を行った。

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

※2. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

別紙3-2-3

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(営繕・検査員)

考查項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																																																																										
3 出来形及び出来ばえ	2 品質	<input type="checkbox"/> 優れている (+ 15)	<input type="checkbox"/> bより優れている (+ 12)	<input type="checkbox"/> やや優れている (+ 7.5)	<input type="checkbox"/> cより優れている (+ 4)	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない (0)	<input type="checkbox"/> やや劣っている (- 15)	<input type="checkbox"/> 劣っている (- 30)																																																																										
		<input type="checkbox"/> 優れている (+ 5)		<input type="checkbox"/> やや優れている (+ 2.5)		<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない (0)	<input type="checkbox"/> やや劣っている (- 2.5)																																																																											
	(チェック用)	<p>【評価対象工種】 (1)主たる工種で評定する。主たる工種は、直接工事費の占める割合が50%以上の工種とする。 (2)主たる工種の割合が50%を下回る工種のみの場合は、直接工事費に占める割合が概ね30%以上の工種を最大3工種選択し評価する。 (3)当該工事の評価は、「品質」、「出来ばえ」とも評定結果の低い工種の評定点とする。</p> <p>★評価の仕方 : <input type="checkbox"/> にチェックを入れ、次に別紙3-2-3-*をクリックし運用表を開く。(□にチェックを入れないと様式第1号に反映されないので注意 !)</p>																																																																																
		<p><営繕工事></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">(品質)</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">(出来ばえ)</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">(品質)</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">(出来ばえ)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 建築工事(新築、増・改築工事) 別紙3-2-3-30</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 解体工事 別紙3-2-3-31</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 機械設備工事(建築工事用) 別紙3-2-3-32</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 電気設備工事(建築工事用) 別紙3-2-3-33</td> <td></td> </tr> </table> <p><土木工事></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: right;">(品質)</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">(出来ばえ)</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">(品質)</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">(出来ばえ)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> コンクリート構造物工事 別紙 3-2-3-1</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 防護柵・標識・区画線等設置工事 別紙 3-2-3-16</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 土工事 別紙 3-2-3-2</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 下水道工事(管路) 別紙 3-2-3-17</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 道路改良工事 別紙 3-2-3-3</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 下水道工事(管更生) 別紙 3-2-3-18</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 河川工事 別紙 3-2-3-4</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> ほ場整備工事(グランド整備等) 別紙 3-2-3-19</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 鋼橋・雪崩防止柵上部・鋼製構造物工事 別紙 3-2-3-5</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 二次製品構造物(排水構造物工事) 別紙 3-2-3-20</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 砂防構造物・地滑り防止工事 別紙 3-2-3-6</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 木製構造物工事 別紙 3-2-3-21</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 輸装工事 別紙 3-2-3-7</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 維持修繕工事(橋梁補修工事) 別紙 3-2-3-22</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 渚渫工事 別紙 3-2-3-8</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 維持修繕工事(応急処理等) 別紙 3-2-3-23</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 法面・急傾斜地崩壊対策工事 別紙 3-2-3-9</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 上水道工事 別紙 3-2-3-24</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 基礎工工事・地盤改良工事 別紙 3-2-3-10</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 電線共同溝工事 別紙 3-2-3-25</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> コンクリート上部橋工事(PC及びRCを含む) 別紙 3-2-3-11</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 機械設備工事(土木工事用) 別紙 3-2-3-26</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 塗装工事 別紙 3-2-3-12</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 電気設備工事(土木工事用) 別紙 3-2-3-27</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> トンネル工事 別紙 3-2-3-13</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 通信設備・受変電設備(土木工事用) 別紙 3-2-3-28</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 造園および植栽工事 別紙 3-2-3-14</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 融雪施設改良工事(電気RH) 別紙 3-2-3-29</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 公園工事 別紙 3-2-3-15</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							(品質)	(出来ばえ)	(品質)	(出来ばえ)	<input type="checkbox"/> 建築工事(新築、増・改築工事) 別紙3-2-3-30		<input type="checkbox"/> 解体工事 別紙3-2-3-31		<input type="checkbox"/> 機械設備工事(建築工事用) 別紙3-2-3-32		<input type="checkbox"/> 電気設備工事(建築工事用) 別紙3-2-3-33		(品質)	(出来ばえ)	(品質)	(出来ばえ)	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物工事 別紙 3-2-3-1		<input type="checkbox"/> 防護柵・標識・区画線等設置工事 別紙 3-2-3-16		<input type="checkbox"/> 土工事 別紙 3-2-3-2		<input type="checkbox"/> 下水道工事(管路) 別紙 3-2-3-17		<input type="checkbox"/> 道路改良工事 別紙 3-2-3-3		<input type="checkbox"/> 下水道工事(管更生) 別紙 3-2-3-18		<input type="checkbox"/> 河川工事 別紙 3-2-3-4		<input type="checkbox"/> ほ場整備工事(グランド整備等) 別紙 3-2-3-19		<input type="checkbox"/> 鋼橋・雪崩防止柵上部・鋼製構造物工事 別紙 3-2-3-5		<input type="checkbox"/> 二次製品構造物(排水構造物工事) 別紙 3-2-3-20		<input type="checkbox"/> 砂防構造物・地滑り防止工事 別紙 3-2-3-6		<input type="checkbox"/> 木製構造物工事 別紙 3-2-3-21		<input type="checkbox"/> 輸装工事 別紙 3-2-3-7		<input type="checkbox"/> 維持修繕工事(橋梁補修工事) 別紙 3-2-3-22		<input type="checkbox"/> 渚渫工事 別紙 3-2-3-8		<input type="checkbox"/> 維持修繕工事(応急処理等) 別紙 3-2-3-23		<input type="checkbox"/> 法面・急傾斜地崩壊対策工事 別紙 3-2-3-9		<input type="checkbox"/> 上水道工事 別紙 3-2-3-24		<input type="checkbox"/> 基礎工工事・地盤改良工事 別紙 3-2-3-10		<input type="checkbox"/> 電線共同溝工事 別紙 3-2-3-25		<input type="checkbox"/> コンクリート上部橋工事(PC及びRCを含む) 別紙 3-2-3-11		<input type="checkbox"/> 機械設備工事(土木工事用) 別紙 3-2-3-26		<input type="checkbox"/> 塗装工事 別紙 3-2-3-12		<input type="checkbox"/> 電気設備工事(土木工事用) 別紙 3-2-3-27		<input type="checkbox"/> トンネル工事 別紙 3-2-3-13		<input type="checkbox"/> 通信設備・受変電設備(土木工事用) 別紙 3-2-3-28		<input type="checkbox"/> 造園および植栽工事 別紙 3-2-3-14		<input type="checkbox"/> 融雪施設改良工事(電気RH) 別紙 3-2-3-29		<input type="checkbox"/> 公園工事 別紙 3-2-3-15	
(品質)	(出来ばえ)	(品質)	(出来ばえ)																																																																															
<input type="checkbox"/> 建築工事(新築、増・改築工事) 別紙3-2-3-30		<input type="checkbox"/> 解体工事 別紙3-2-3-31																																																																																
<input type="checkbox"/> 機械設備工事(建築工事用) 別紙3-2-3-32		<input type="checkbox"/> 電気設備工事(建築工事用) 別紙3-2-3-33																																																																																
(品質)	(出来ばえ)	(品質)	(出来ばえ)																																																																															
<input type="checkbox"/> コンクリート構造物工事 別紙 3-2-3-1		<input type="checkbox"/> 防護柵・標識・区画線等設置工事 別紙 3-2-3-16																																																																																
<input type="checkbox"/> 土工事 別紙 3-2-3-2		<input type="checkbox"/> 下水道工事(管路) 別紙 3-2-3-17																																																																																
<input type="checkbox"/> 道路改良工事 別紙 3-2-3-3		<input type="checkbox"/> 下水道工事(管更生) 別紙 3-2-3-18																																																																																
<input type="checkbox"/> 河川工事 別紙 3-2-3-4		<input type="checkbox"/> ほ場整備工事(グランド整備等) 別紙 3-2-3-19																																																																																
<input type="checkbox"/> 鋼橋・雪崩防止柵上部・鋼製構造物工事 別紙 3-2-3-5		<input type="checkbox"/> 二次製品構造物(排水構造物工事) 別紙 3-2-3-20																																																																																
<input type="checkbox"/> 砂防構造物・地滑り防止工事 別紙 3-2-3-6		<input type="checkbox"/> 木製構造物工事 別紙 3-2-3-21																																																																																
<input type="checkbox"/> 輸装工事 別紙 3-2-3-7		<input type="checkbox"/> 維持修繕工事(橋梁補修工事) 別紙 3-2-3-22																																																																																
<input type="checkbox"/> 渚渫工事 別紙 3-2-3-8		<input type="checkbox"/> 維持修繕工事(応急処理等) 別紙 3-2-3-23																																																																																
<input type="checkbox"/> 法面・急傾斜地崩壊対策工事 別紙 3-2-3-9		<input type="checkbox"/> 上水道工事 別紙 3-2-3-24																																																																																
<input type="checkbox"/> 基礎工工事・地盤改良工事 別紙 3-2-3-10		<input type="checkbox"/> 電線共同溝工事 別紙 3-2-3-25																																																																																
<input type="checkbox"/> コンクリート上部橋工事(PC及びRCを含む) 別紙 3-2-3-11		<input type="checkbox"/> 機械設備工事(土木工事用) 別紙 3-2-3-26																																																																																
<input type="checkbox"/> 塗装工事 別紙 3-2-3-12		<input type="checkbox"/> 電気設備工事(土木工事用) 別紙 3-2-3-27																																																																																
<input type="checkbox"/> トンネル工事 別紙 3-2-3-13		<input type="checkbox"/> 通信設備・受変電設備(土木工事用) 別紙 3-2-3-28																																																																																
<input type="checkbox"/> 造園および植栽工事 別紙 3-2-3-14		<input type="checkbox"/> 融雪施設改良工事(電気RH) 別紙 3-2-3-29																																																																																
<input type="checkbox"/> 公園工事 別紙 3-2-3-15																																																																																		

別紙3-2-3-30 目次

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(建築・検査員)

考查項目	細別	a (+ 15)	a' (+ 12)	b (+ 7.5)	b' (+ 4)	c (0)	d (- 15)	e (- 30)
3 出来形 及び 出来ばえ	2 品質 建築工事 (新築、増・ 改築工事)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が70%以上80%未満	評価値が60%以上70%未満	評価値が50%以上60%未満	評価値が50%未満又は下記に該当	下記に該当がある
<p>対象評価 「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 車体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他の工事(車体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{0}}{\text{0}} \times 100 = \text{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。</p>								

3 出来ばえ 建築工事 (新築、増・ 改築工事)	a (+ 5)	b (+ 2.5)	c (0)	d (- 2.5)
	<input type="checkbox"/> 優れている 評価値が90%以上	<input type="checkbox"/> やや優れている 評価値が80%以上90%未満	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない 評価値が80%未満	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。 下記に該当がある
	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「評価対象項目」 ①きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 ③使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 ④仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 ⑤色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 ⑥材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 ⑦保全に配慮した施工がなされている。 ⑧その他 (理由:))		<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。	
	①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値 = $\frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。			

※1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

別紙3-2-3-31 目次

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(建築・検査員)

考查項目	細別	a (+ 15)	a' (+ 12)	b (+ 7.5)	b' (+ 4)	c (0)	d (- 15)	e (- 30)
3 出来形 及び 出来ばえ	2 品質 建築工事 (解体工事)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が70%以上80%未満	評価値が60%以上70%未満	評価値が50%以上60%未満	評価値が50%未満又は下記に該当	下記に該当がある
	対象 評価 「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 分別、再資源化を適切に実施している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物処理が適切であり、委託契約書及びマニフェスト4票(A,B2,D,E)が適切に整備・保管されている。 <input type="checkbox"/> 再資源化等の完了確認及び「発注者」への報告が適切に行われたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 請負者の管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{0}{0} \times 100 = 0.0\%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。						
3 出来ばえ 建築工事 (解体工事)		a (+ 5)	b (+ 2.5)	c (0)	d (- 2.5)			
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている			
	該当5項目	該当4項目	該当3項目	該当2項目以下				
	評価 「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連設備との調整がなされている。 <input type="checkbox"/> 取壊し後の整地等仕上がりの状態が良好である。 <input type="checkbox"/> 取壊し対象(リサイクル財、産業廃棄物等)の散乱等がなく処理が適切である。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						

別紙3-2-3-32 目次

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(機械・検査員)

考查項目	細別	a (+ 15)	a' (+ 12)	b (+ 7.5)	b' (+ 4)	c (0)	d (- 15)	e (- 30)
3 出来形 及び 出来ばえ	2 品質 (建築工事用) 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が70%以上80%未満	評価値が60%以上70%未満	評価値が50%以上60%未満	評価値が50%未満又は下記に該当	下記に該当がある
<p>対象評価 「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 資機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 資機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0}\%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。</p>								

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

3 出来形 及び 出来ばえ	3 出来ばえ (建築工事用) 機械設備工事	a (+ 5)	b (+ 2.5)	c (0)	d (- 2.5)
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が80%未満	下記に該当がある
		対象 <input type="checkbox"/> 評価 「評価対象項目」 ①きめ細やかな施工がなされている。 ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 ④環境負荷低減への対策が優れている。 ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 ⑥使い勝手や使用者の安全に対する配慮(納まり・仕上げ・作動状態)が適切である。 ⑦その他 (理由:)			<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。			

※1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

別紙3-2-3-33 目次

平成	0	年度
区分	0	
工事番号	第 0 号	

工事成積評定の考查項目別運用表(完成検査)

(電気・検査員)

考查項目	細別	a (+ 15)	a' (+ 12)	b (+ 7.5)	b' (+ 4)	c (0)	d (- 15)	e (- 30)	
3 出来形 及び 出来ばえ	2 品質 (建築工事用) 電気設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている	
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が70%以上80%未満	評価値が60%以上70%未満	評価値が50%以上60%未満	評価値が50%未満又は下記に該当	下記に該当がある	
対象評価「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 資機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 資機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質が不適切であつたため、契約書第31条に基づき、検査員が修補指示を行った。
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。							

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

3 出来形 及び 出来ばえ	3 出来ばえ (建築工事用) 電気設備工事	a (+ 5)	b (+ 2.5)	c (0)	d (- 2.5)
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
		評価値が90%以上	評価値が80%以上90%未満	評価値が80%未満	下記に該当がある
		対象評価「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥使い勝手や使用者の安全に対する配慮(納まり・仕上げ・作動状態)が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 (理由:)			<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。
		①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。(対象□を空白とする) ②削除項目のある場合は、削除後の評価対象項目数を母数として、比率(%)で評価する。 $\text{評価値} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象数}} \times 100 = \boxed{0.0} \%$ ③削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は「c」評価とする。			

※1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

年度									
区分									
工事番号	第 号								
工事名				受注者					
現場代理人				資格		監督員職・氏名			
着手日	最終工期		課所室名		主任監督員職・氏名				

①「施工プロセス」チェックリストは、標準仕様書、契約書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に施工されているかを監督員等が確認し、検査時に設計図書とともに提出する。

②チェック欄には、書類もしくは現場等で確認した月日を上段に記載する。その内容がOKであれば○を、OKでなければ×を下段に記入し、備考欄に指示事項や是正措置等を記入する。

③用語の定義について、契約後とは当初契約後であり、変更後とは工期内に行う契約変更後とする。

④確認項目およびチェックリストの該当の有無については、該当する場合は○、該当しない場合は×をつける。

考 查 項 目	細 目	確認項目	チェックリスト (チェックの目安)	該 当 の 有 無	チェック時期									備 考 (指示事項およびその是 正状況等)
					着手前	施工中								
1 施 工 体 制 一 般	品質・安全管理体制	品質および安全計画に見合う管理体制が確立されている。 (施工計画書提出時)												
	建設業退職金共済制度	掛金収納書の写しを契約締結後1ヶ月以内に提出した。 (契約後、増額変更後) 建設業退職金共済証紙の配布を受け払い簿等により適切に管理している。 (施工中適宜) 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を現場に掲示している。 (施工中1回程度)												
	工事施行届	契約締結後(当初、変更)の5日以内に工事施行届を提出した。 (契約後、変更後)												

考 查 項 目	細 目	確認項目	チェックリスト (チェックの目安)	該 当 の 有 無	チェック時期										備 考 (指示事項およびその是 正状況等)	
					着手前	施工中										
1 施工体制 一般	労働保険関 係成立票	労災保険関係成立票を工事現場の見やすい場所に掲示している。 (施工中1回程度)														
	建設業許可 標識	建設業法に定められた標識を正しく記載し、公衆の見やすい場所に設置している。(全ての下請業者を含む。) (施工中1回程度)														
	施工体制台 帳、施工体系 図又は作業 分担に関する 資料	施工体制台帳及び施工体系図を現場に備え付け、かつ、同一のものを提出した。 (施工時の当初、変更時)														
		施工体制台帳に再下請負通知書を添付している。 (施工時の当初、変更時)														
		施工体系図に下請負契約書等を添付している。 (施工時の当初、変更時)														
	施工体系図を現場の工事関係者および公衆の見やすい場所に掲げている。 (施工時の当初、変更時)															
	施工体系図または下請負人通知等に記載されている業者のみが作業している。 (施工時1回／月程度)															
	元請負人がその下請工事の施工に実質的に関与している。(下請工事がある全ての工事に適応する。) (施工時の当初、変更時)															
2配 置技 術者 ／現 場代 理人 ／監 理技 術者 ／主 任技 術者	工事実績情 報	事前に監督員の確認を受け、契約締結後等の10日以内(土、日、祝日を除く。)に登録機関に申請し、登録されることを証明する資料を、監督員に提出した。 (契約後、変更後、完成時)														
	現場代理人	現場に常駐している。 (施工中1回／月程度)														

考 查 項 目	細 目	確認項目	チェックリスト (チェックの目安)	該 当 の 有 無	チェック時期										備考(指示事項および その是正状況等)	
					着手前	施工中										
1 施工体制	2 配置技術者／現場代理人／監理技術者（主任技術者）の専任制等	現場代理人	監督員への通知、報告、申出等を書面で行っている。 (施工中適宜)													
			技術者としての要件が資格者証等により確認できた。 (着手前)													
			配置予定技術者又は現場代理人等通知書等に記載されている技術者が本人と同一であった。 (着手前)													
			工事実績情報登録において重複が無く、現場に専任している。(専任義務は建築一式工事7,000万円以上、その他工事3,500万円以上) (施工中1回／月程度)													
			施工計画や工事に係る工程、技術的事項を把握し、主体的に係わっていた。 (施工中、打ち合わせ時)													
		専門技術者の配置	専門技術者を選任し、配置している。 (施工計画時、施工中適宜)													
	作業主任者の選任		作業主任者を選任し、配置している。 (施工計画時、施工中適宜)													
		下請負者の把握	秋田市の指名停止期間中でない。 (施工中適宜)													
	3 元請／下請業者	社会保険等の加入状況	社会保険等に加入している。(元請負、下請負)施工体制台帳、作業員名簿等で確認。 (施工時適宜)													
		不良不適格業者の排除	不良・不適格業者でない。(元請負、下請負) (施工時適宜)													

考 查 項 目	細 目	確認項目	チェックリスト (チェックの目安)	該 当 の 有 無	チェック時期										備考(指示事項および その是正状況等)	
					着手前	施工中										
2 施 工 状 況	2 工 程 管 理	工程管理	建築副産物 および建設廃 棄物	再生資源利用計画書および再生資源利 用促進計画書を所定の様式に基づき作 成し、施工計画書に含め提出した。 (施工中適宜)												
				施工前に各種工程表を提出してい る。 (着手前、施工中適宜)												
				工程の把握に努め、必要に応じ、フォ ローアップを行っている。 (施工中適宜)												
				現場条件変更への対応、地元調整を 積極的に行い、その結果を書類で提 出した。 (施工時適宜)												
				作業員の休日の確保を行った記録が 整理されている。 (施工時適宜)												
3 安 全 対 策	3 安 全 活 動	安全活動		災害防止協議会等を設置し、活動記 録がある。 (施工時適宜)												
				店舗パトロールを実施し、記録があ る。 (施工時1回／月程度)												
				安全教育・訓練等を実施し、記録が ある。 (施工時適宜)												
				安全巡視、TBM、KY活動等を実施し 記録がある。 (施工時適宜)												
				新規入場者教育を実施し、記録があ る。 (施工時適宜)												

考 査 項 目	細 目	確認項目	チェックリスト (チェックの目安)	該 当 の 有 無	チェック時期										備考(指示事項および その是正状況等)	
					着手前	施工中										
2 施工状況	3 安全対策	安全活動(仮設備点検等)	過積載防止に取り組んでいる記録がある。 (施工時適宜)	●												
			使用機械、車両等の点検整備等が管理され、記録がある。 (施工時1回／月程度)	●												
			重機操作で、誘導員配置や保安スペース等の点検記録がある。 (施工時適宜)	●												
			山留め、仮締切り等の設置後の点検および管理の記録がある。 (施工時適宜)	●												
			足場や支保工の組立完了時や使用中の点検および管理がチェックリスト等で実施され、記録がある。 (施工時適宜)	●												
			保安施設および標識の整理・設置・管理が的確であり、記録がある。 (施工時適宜)	●												
			安全活動パトロールの指摘事項の処理	●	各種安全パトロールでの指摘事項や是正事項について速やかに改善を図りかつ関係者に是正報告した記録がある。 (施工時適宜)											
4 対外関係	4 対外関係	関係機関等	関係官公庁等の関係機関との折衝および調整をした記録がある。 (施工時適宜)	●												
			地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関しての苦情対応を適切に行い、記録がある。 (施工時適宜)	●												
			隣接工事又は施工上密接に関連する工事の請負業者と相互に協力をを行い、記録がある。 (施工時適宜)	●												